王電爭議團を會社に賣り付けた現實同盟の

陰險なる裏切行爲の眞相を曝露す

王電爭議團を會社に賣り付けた現實同盟

幹部の裏切り行爲の眞相を發表す

既報の如く市電自治會王子支部從業員は待遇改善左箇條を從業員大會の決議として會社に提出したのである然るに會社は何等の理由を示さずして**自治會王子支部代表者十名の馘首**を行ひ更にその理由を詰問したる代表者六名に對して**出勤停止**を命じたのである故に自治會王子支部は自治會本部並に各支部に應援を求めこの會社の不當解雇及びその要求に對して徹底的抗爭を開始したのである、闘爭は本部及び各支部の熱烈なる支持と應援の下に着々と展開したのだ更に**沿線住民者君**が日々會社の不當なる電燈料金の強制電車設備の不完全等の爲めに擧げた會社に對する反抗は期せずして從業員の要求と一致し爭議は**從業員側に有利に展開したのだ**會社はこの形勢に周章狼狽の末從業員中會社に**秋波を送り御用を勤め**つゝある**岡正巳 秋田徳一**並に**現實同盟**幹部 **柳澤源三郎 遠山俊彦**等と共謀の上**爭議團切崩**の陰謀を企てたのである。

即ち十二月六日岡正巳、柳澤源三郎一派は表面積極的應援するが如き態度を裝ひて爭議團本部を來訪した。そうして爭議團内部の狀勢をスパイして會社に密告したのだ

岡正巳、柳澤源三郎一派は爭議團の結束以外に強固にして更に各支部の應援日を逐つて熾烈なる情勢に色を失つたのだ

資本家の犬、大岡正巳、柳澤源三郎、遠山俊彦、秋田徳一等は早速この狀報を會社に報告したのである會社はこの情勢報告に **恐怖戰慄の結果**從來の正式從業員には面會を拒否することにしたのであるそうして即夜、巣鴨宮仲長谷川料理店に於て彼奴等現實同盟一派と會社支配人今泉小平等は會合の上直に爭議切り崩しの**具體的方策**として左の方針を決定したのである

一、十二月七日午後五時八百長的に本社に於て岡正巳　秋田徳一伊藤市太郎等と會見の形式を取る事

二、嘆願書は自治會王子支部提出のもの〻中、一項を削除し會社の意志通りになる勞働組合を承認する一項を加へる事

三、嘆願書の中經費を要するものは考慮の言葉に依つて誤間化す事

四、馘首者に對しては涙金を出す事

以上の申合せをしたのである、

而して十二月八日午前十時を芝居がかりで回答日と定め前記の妥協案を正式に協定成立したるが如く裝ひ會社側が發表することに豫め筋書を定めたのだ。

爭議取引の場所は豫定の筋書通り進行したのだそうして現實同盟が共同闘爭で解決したのだ云々と從業員に宣傳するため豫め宣傳ビラまで作製して置いたのである。

更にそれのみではない、十二月八日從業員は今後の態度を決定する爲め**町屋 島崎演藝館**において從業員大會開催中の隙を奇襲として乘務中の從業員を強制的に出張所二階に暴力團立會の下に連行し無理やり暴力的行爲や脅迫的言辭の中に妥協案承認の**強制調印を**強要したのである。更に驚く可き事實は現實同盟の一味は會社の**常務取締前東京市電共濟組合長小平保三**より酒肴料若干を頂戴の上一杯機嫌にて約二十名程の暴力團を動員して來たのである、そして酒興の勢ひに乘じて從業員大會を混亂せしめんと會場に策動したのである、然し乍ら餘りにも見すいた**八百長振りと裏切行爲**に全從業員は憤激し嘲笑の中に追返したのである。

以上は確實なる證據を根據としての眞相である

更に吾等はかの反動團體の定評ある勞働總同盟加盟組合である關東部電氣會社における勞働組合の如く勞働者の首を勞働者が馘首する事を平然として行ふ奇怪なる御用組合と現實同盟の本質が完全一致してゐる事を今回の王電爭議を通じて目前に見せ付けられたのである。

この事實こそ一體何を物語るものであらうか、これ明かに行き詰れる產業資本家が自己の地位を維持する爲め唯一の手段として勞働官僚を發生せしめ、而して一部の勞働者を自己の手先として多數の勞働者を永久に賃銀奴隷の鐵鎖に繋ぐ陰謀以外の何物でもないのである

反動團體現實同盟をぶつ倒せ

勞働官僚を徹底的に葬れ

昭和二年十二月九日

自治會王子支部